



「きのくにコミュニティスクール」とは、学校運営協議会を設置した学校（コミュニティ・スクール）とそれを支える既存の「きのくに共育コミュニティ」等との連携・協働により、社会総掛かりで教育を実現する仕組みです。
平成29年度から3年間で県内全ての公立学校に「きのくにコミュニティスクール」を導入します。県立学校は平成30年度に全て導入しました。



平成19年度に県下4校目の総合学科を設置し、幅広く「防災」「観光」「福祉」など特色ある科目を開講して、生徒の個性を生かした学習を行っています。
昨年度「きのくにコミュニティスクール」を導入し、学校運営協議会の活動を中心に、広報活動の改善と行事内容の見直しを行っています。

地域とつながりの深い委員の方々に支えられて

学校運営協議会委員の方々は、本校出身者、地元の事業所経営者、商店街関係者、中学校長など地元地域とのつながりが深く、地域全体を何とかしようという熱い思いをもって来ています。今後の生徒数減少への危機感も学校と同じように抱いており、「新翔高校が今後どうあるべきか」について、自発的に協議会を開くなど、前向きに話し合っています。

「情報発信方法」を改善

学校は「色々な取組をしているのにあまり外部に知られていない」「情報発信力が弱いのでは」という意見が学校運営協議会から出され、「情報発信方法」に工夫を重ねてきました。

例えば、以下の改善を行いました。

- ① ホームページや学校新聞をカラーにし、学校新聞は近隣各中学校に送付して掲示を依頼
 - ② 学校紹介では、より学校の魅力が伝わるよう、インパクトのあるタイトルや動画を活用
 - ③ オープンスクールの体験講座一覧をさらに興味をひきつける内容に変更
- これらの取組の結果、今年度のオープンスクールや進学説明会は大変好評でした。



新翔マンスリー(一部)

中高の合同学校運営協議会を開催

「他校種の学校運営協議会の様子を知りたい」「新翔高校への意見や要望を直接受け取りたい」という意見から、委員の方に中学校への橋渡しを依頼しました。その結果、委員の方が関わりのある2つの中学校と合同学校運営協議会を開催し、中学校からみた本校の姿を知ることができました。

こうした活動の活性化は、以前から設置している中高連絡協議会にもよい影響を与え、出席者全員が発言することにつながるなど、今まで以上に充実した意見交換ができました。

今後は、さらに有効な情報発信・情報交換の方法、地域との交流の仕方を検討しながら学校運営に反映させていきます。



城南中学校との合同学校運営協議会の様子

きのくに教育めぐり

田辺市教育委員会



世界遺産の關雞神社



植芝盛平翁から学ぶ、合気道の精神

今年度は、郷土の偉人である合気道の開祖、植芝盛平翁没後50周年の年にあたります。

市内の中学校では、体育の授業で合気道を行う学校が増え、現在6校が取り組んでいます。田辺道場の先生に協力していただき、合気道の実技だけでなく、盛平翁の生涯や合気道の精神も学んでいます。合気道は、強さや勝敗を競うものではなく、心と体の調和を重んじ、人間としての向上を目指す武道だといわれています。

現在田辺市では新武道館の建設(今年10月開館予定)を行っており、館内には盛平翁の足跡と功績を顕彰する施設を設けることが決まっています。



中学校での合気道の授業



完成予定の新武道館

教育長挨拶

田辺市教育委員会 教育長 佐武 正章

田辺市は平成17年5月に5市町村が合併し、近畿地方で最も大きな面積を有する市になりました。この広大な市の中には、美しい山、川、海の大自然をはじめ、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」である熊野古道をはじめ、古い歴史や文化、郷土の偉人など、たくさんの地域資源があります。

田辺市ではキャッチフレーズを「未来へつながる道 田辺市」と掲げ、この地域資源を生かし、ふるさと学習、学社融合推進事業、田辺市地域語り部ジュニア活動などを通して、子供たちの未来につながる資質や能力の育成を進めているところです。

田辺市地域語り部ジュニア活動

「自分のふるさとに誇りや愛着を持ち、胸を張って語れる子供を育てたい」これが「田辺市地域語り部ジュニア活動」の目標であり、願いです。

市内の小・中学生が、世界遺産である熊野古道や關雞(とうけい)神社をはじめ、地域の名所・旧跡や産業などについて学び、その内容を広く発信する『田辺市地域語り部ジュニア活動』を実施しています。

子供たちは、地域の方や保護者から地域にまつわる話を教えていただき、学んだことを小学生は日本語で、中学生は英語で語り部活動や発表を行っています。今後もこの活動を通して、ふるさとを愛し、ふるさとに貢献できる子供の育成をめざしていきたいと思ひます。



田辺市地域語り部ジュニア活動(熊野古道にて)



東京2020オリンピック聖火リレー

※詳しい情報は、ホームページをご覧ください。
オリンピック聖火リレー和歌山県

実施市町 **新宮市** **那智勝浦町** **串本町** **白浜町**
田辺市 **御坊市** **有田市** **海南市・和歌山市**

セレブレーション会場
和歌山マリーナシティ第1駐車場

実施市町 **和歌山市** **岩出市** **紀の川市**
かつらぎ町 **高野町** **橋本市**

セレブレーション会場
橋本市運動公園多目的グラウンド

TOKYO 2020 OLYMPIC TORCH RELAY
Hope Lights Our Way
希望の道を、つなごう。
2020.4.10-11
和歌山県実行委員会

令和2年3月26日に福島県から、日本全国47都道府県を回るオリンピック聖火リレーがスタートします。和歌山県では、県内の14市町で4月10・11日に行われ、各日の最終地では聖火到着を祝うイベント(セレブレーション)が実施されます。

高校生の皆さんへ

奨学金・給付金等のお知らせ

和歌山県では、高校生の皆さんが安心して学べるよう、次のような奨学金や給付金の支援制度があります。

- 安心して高等学校等で学ぶために**
- ① 高等学校等就学支援金
公立高等学校の授業料(私立は授業料の一部)の負担が不要となります。
 - ② 高校生等奨学給付金
通学やクラブ活動等に必要の費用を給付します。
 - ③ 修学奨励金(奨学金)
高等学校等で学ぶための費用を貸与します。(無利子貸与)
- 安心して大学等へ進学するために**
- ④ 大学生等進学給付金
大学卒業後に和歌山県に居住する者に年間60万円を4年間給付します。(選考検査有り)
 - ⑤ 修学奨励金(進学助成金)
大学等に進学するにあたり転居が必要な者に一時金を貸与します。(無利子貸与)

- 問い合わせ先**
- ① **公立** 県教育庁総務課振興班 …… ☎073-441-3642
 - ② **公立** 県教育庁生涯学習課奨学班 …… ☎073-441-3663
 - ③~⑤ 県教育庁生涯学習課奨学班 …… ☎073-441-3663
 - 私立** 県文化学術課学術振興班 …… ☎073-441-2108
 - 私立** 県文化学術課学術振興班 …… ☎073-441-2098